

2022 年 12 月 13 日 第 2 版

2024 年 1 月 9 日 第 3 版

2025 年 6 月 28 日 第 4 版

## 倫理指針に則る情報公開文書

以下の研究は、岡山大学津島地区倫理委員会で審査され、認められた研究課題です。  
この研究につきまして知りたいこと、気になる点がございましたら、下記連絡先までご相談ください。ただし、個人情報の保護、知的財産権の保護により、ご対応・ご回答できない場合がありますので、予めご了承ください。

### 1. 研究課題名

がん免疫応答・自己免疫疾患・免疫関連有害事象に関連する自己抗体バイオマーカー探索と解析

### 2. 代表機関名・代表者

国立大学法人岡山大学 学術研究院ヘルスシステム統合科学学域 教授 二見淳一郎

### 3. 共同研究機関・研究責任者

国立循環器病研究センターバイオバンク バイオバンク長 朝野仁裕

### 4. 研究の目的・意義

免疫に関わる各種の疾患の制御は重要な課題です。個々人の免疫応答の特徴をプロファイリングし、免疫応答の変化をモニタリングできれば、様々な免疫疾患の予測、評価、治療薬の選択等に活用できる可能性があります。本研究では体内の免疫応答を反映する自己抗体バイオマーカーを探索・測定し、臨床情報との相関解析により、個別化医療を実現するための基礎研究に取り組みます。

### 5. 研究対象者、利用する試料及び情報

2012 年 6 月より 2022 年 9 月までの間に国立循環器病研究センターを受診し、自己免疫疾患の診断を有しておられた方 80 名を研究対象とします。

(試料) 血清 500 µl

(診療情報等) 年齢層、性別、病名

### 6. 研究方法

岡山大学で研究開発中の自己抗体バイオマーカー測定パネルを用いて自己抗体の出現パ

ターンのプロファイリングを行います。またプロテオミクス解析により自己抗体が認識している抗原の同定作業を行います。これらの結果と臨床情報との比較・解析を行い、個別化医療の実現につなげる基礎研究を行います。なお、この研究に使用する試料・情報は、共同研究機関から提供を受け、提供の際、氏名、生年月日などの個人を直ちに特定できる情報は削除し、提供していただきます。

## 7. 試料・情報の保存、二次利用

電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の試料・情報は施錠可能な保管庫に保存します。この研究で得られた情報は、研究の中止または研究終了後、特に期限を設けずに岡山大学学術研究院ヘルスシステム統合科学学域の蛋白質医用工学研究室内で保存させていただきます。なお研究終了時に残余試料が生じた場合は国立循環器病研究センターバイオバンクに返却します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理審査委員会の承認を得ます。

## 8. 研究成果の開示

この研究は個人が特定できるデータをわからない形で、学術論文ならびに学術研究集会にて、本研究の成果を公表する予定です。

## 9. 研究実施期間

倫理委員会承認後より2030年9月30日までの間（予定）

## 10. お問い合わせ窓口

研究内容につきましてご質問がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

岡山大学学術研究院ヘルスシステム統合科学学域・蛋白質医用工学研究分野

氏名：二見淳一郎

電話：086-251-8217（平日：9時～18時）

e-mail: futamij@okayama-u.ac.jp

なお、岡山大学では試料をご提供いただいた方の個人情報を有しておりません。ご提供いただいた試料が本研究に該当するか否か等のお問い合わせは、国立循環器病研究センターバイオバンク事務局＜06-6170-1070（内線31050）＞までお願いいたします。